

2025 年度 一般選抜公立大学中期試験 数学

問 I

問	解答	計算例
1	1	$4! / (4! \times 0!)$
2	$1/36$	$(24 \times 6) / (24 \times 6^3)$
3	$19/27$	$1 - (4/6)^3$
4	$1/2$	$1/4 + (3/4 \times 1/3)$
5	$5/72$	$5/36 \times 1/2$

問 II-1

それぞれの最大値は、 $1111111111111111_{(2)}$  と  $7777_{(8)}$  となる。

8進数の1桁は、2進数で示すと3桁の2進数で示すことができる

つまり、 $111_{(2)} = 7_{(8)}$

そのため、 $7777_{(8)}$  は2進数を3桁ずつ区切ると、2進数  $1111111111111111_{(2)}$  とな

るり、12桁の2進数となる。

このため、 $1111111111111111_{(2)} > 7777_{(8)}$

## 問 II-2

まず、 $x = 0.00011_{(2)}$  と置く。 $2^4 = 16$  倍すると  $16_{(10)}x = 1.100110011_{(2)}\dots$ 、

$16_{(10)}x - x = 15_{(10)}x$  とすると、 $15x = 1.1_{(2)} = 1.5_{(10)}$  となるので、 $x = 0.1_{(10)}$  となる。

つまり、 $x$  を 10 倍すれば、1 と一致する。

## 問 II-3

解答案 (1)

$$x \equiv 2 \pmod{3} \text{ のとき } x = 3i + 2 \quad \text{①式}$$

$$x \equiv 1 \pmod{4} \text{ のとき } x = 4j + 1 \quad \text{②式}$$

$$x \equiv 3 \pmod{5} \text{ のとき } x = 5k + 3 \quad \text{③式}$$

②に①を代入

$$3i + 2 \equiv 1 \pmod{4}$$

両辺から 2 を引くと

$$3i \equiv -1 \pmod{4}$$

となるので、

$$\begin{array}{l} 3i \equiv 3(\text{mod } 4) \\ i \equiv 1(\text{mod } 4) \end{array} \quad \text{※ } -1(\text{mod } 4) \text{ は } 3(\text{mod } 4) \text{ と同じ}$$

したがって、②式より  $i = 4j + 1$  となる。

$$x = 3(4j + 1) + 2 = 12j + 3 + 2 = 12j + 5$$

これを③式に代入すると、

$$12j + 5 \equiv 3(\text{mod } 5)$$

となるので、 $12j = -2(\text{mod } 5)$ 。

したがって、

$$12j = 3(\text{mod } 5)$$

このとき  $12 \equiv 2(\text{mod } 5)$  なので、 $2j = 3(\text{mod } 5)$

ここで、 $2 \times 3 \equiv 1(\text{mod } 5)$  なので、

$$j = 3 \times 3(\text{mod } 5)$$

$$j = 4(\text{mod } 5)$$

したがって、 $j = 5k + 4$  となるので、 $x = 12j + 5$  に代入すると

$$x = 12(5k + 4) + 5 = 60k + 48 + 5 = 60k + 53$$

したがって、 $x \equiv 53(\text{mod } 60)$

ここで  $1 \leq x \leq 100$  なので、53番目の箱となる。

解答案 (2)

3 で割った余りが 2 となる数を列挙

箱の番号 1~100 の中で、3 で割った余りが 2 となる数は

2, 5, 8, 11, 14, 17, ..., 98

(すなわち「 $3k + 2$ 」の形となる数)

その中から 4 で割った余りが 1 となる数を選ぶ

候補の中で、4 で割った余りが 1 となるものを順に調べると、

5 :  $5 \bmod 4 = 1$  → 候補

17 :  $17 \bmod 4 = 1$  → 候補

29 :  $29 \bmod 4 = 1$  → 候補

41 :  $41 \bmod 4 = 1$  → 候補

53 :  $53 \bmod 4 = 1$  → 候補

65 :  $65 \bmod 4 = 1$  → 候補

77 :  $77 \bmod 4 = 1$  → 候補

89 :  $89 \bmod 4 = 1$  → 候補

(他の数は条件を満たさない)

残った候補から 5 で割った余りが 3 となる数を探す

上記候補それぞれについて、5 で割った余りを確認すると、

5 :  $5 \bmod 5 = 0$  → 不適合

17 :  $17 \bmod 5 = 2$  → 不適合

29 :  $29 \bmod 5 = 4$  → 不適合

41 :  $41 \bmod 5 = 1$  → 不適合

53 :  $53 \bmod 5 = 3$  → 条件を満たす

65 :  $65 \bmod 5 = 0$  → 不適合

77 :  $77 \bmod 5 = 2$  → 不適合

89 :  $89 \bmod 5 = 4$  → 不適合

すべての条件 (3 で割ると余り 2、4 で割ると余り 1、5 で割ると余り 3) を満たすのは、53 番のみとなる。

よって、宝物が入っている箱は「53」番である。

### 問Ⅲ

問		解答
1	a	2
	b	3
2	a	平均値：5 最頻値：3
	b	65
	c	ウ

### 問 IV-1

$$\frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{4}$$

解答例 1

$$\sin 15^\circ = \sin(90^\circ - 75^\circ) = \cos 75^\circ = \frac{\sqrt{6} - \sqrt{2}}{4}$$

$$\sin^2 75^\circ = 1 - \cos^2 75^\circ = 1 - \left(\frac{\sqrt{6} - \sqrt{2}}{4}\right)^2 = \left(\frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{4}\right)^2$$

$$\sin 75^\circ > 0 \text{ より, } \frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{4}$$

解答例 2

加法定理利用

$$\sin 75^\circ = \sin 30^\circ \cos 45^\circ + \sin 45^\circ \cos 30^\circ = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{3}}{2} \cdot \frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{1 + \sqrt{3}}{2\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{4}$$

問IV-2

$$AD = 4\sqrt{2}, \quad BC = 2(\sqrt{6} - \sqrt{2})$$

問IV-3

②, ⑤, ⑪